

立教大学キャリアセンター 提出資料

立教大学キャリアセンター事務部長
神山 正之

A photograph of the main building of Rikkyo University, a large red brick structure with multiple windows and a central clock tower, heavily covered in green ivy. A paved walkway leads through a central archway towards the building. The sky is blue with some clouds, and a modern glass skyscraper is visible in the background to the right.

立教大学の就職支援

2019年12月9日

Rikkyo University

建学の精神
キリスト教に
基づく教育

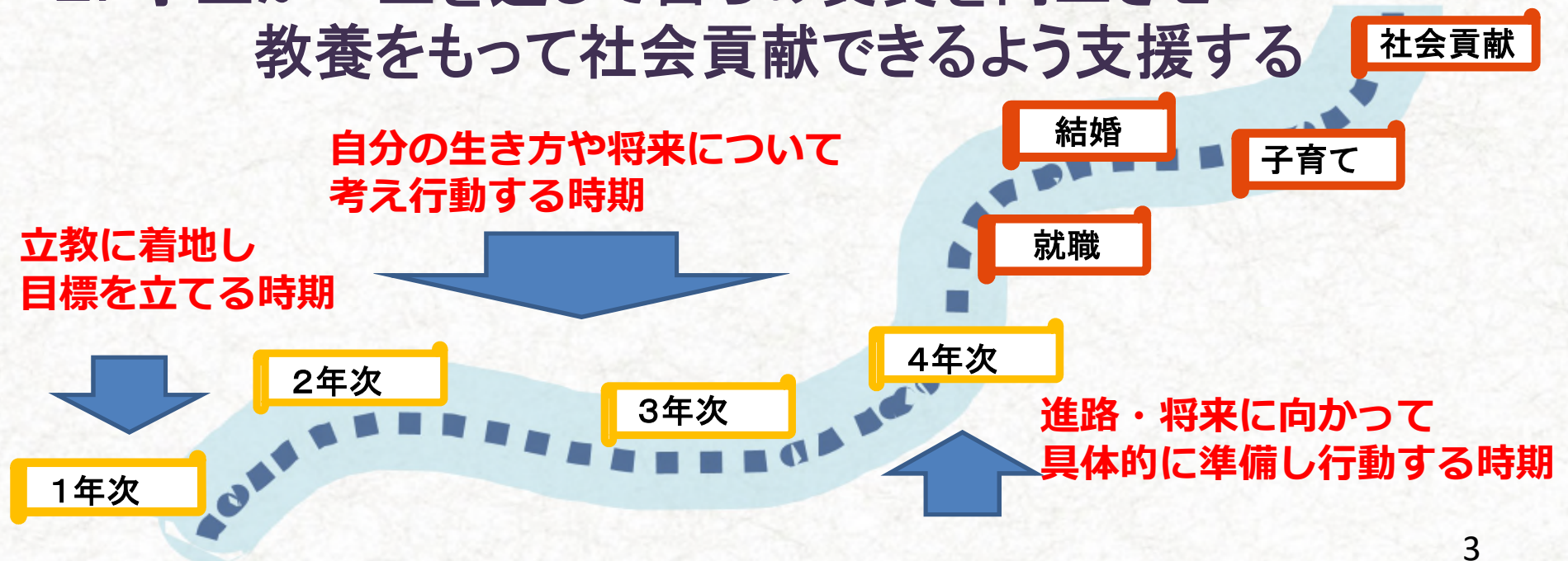


モデルは西洋の伝統的な
リベラルアーツカレッジ

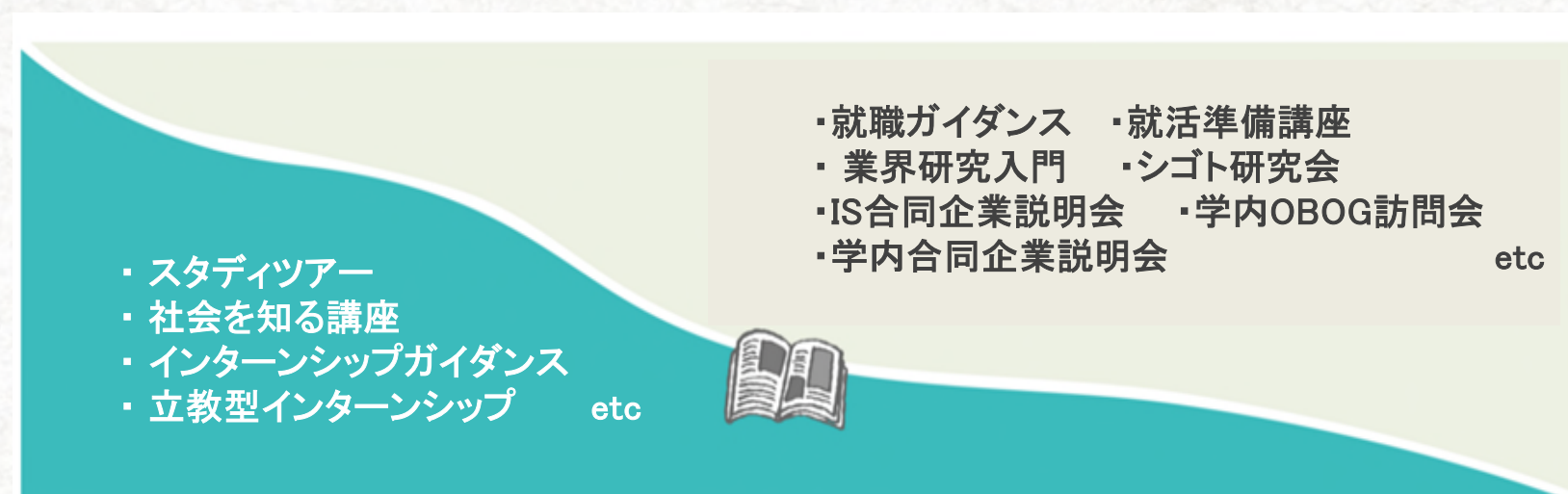
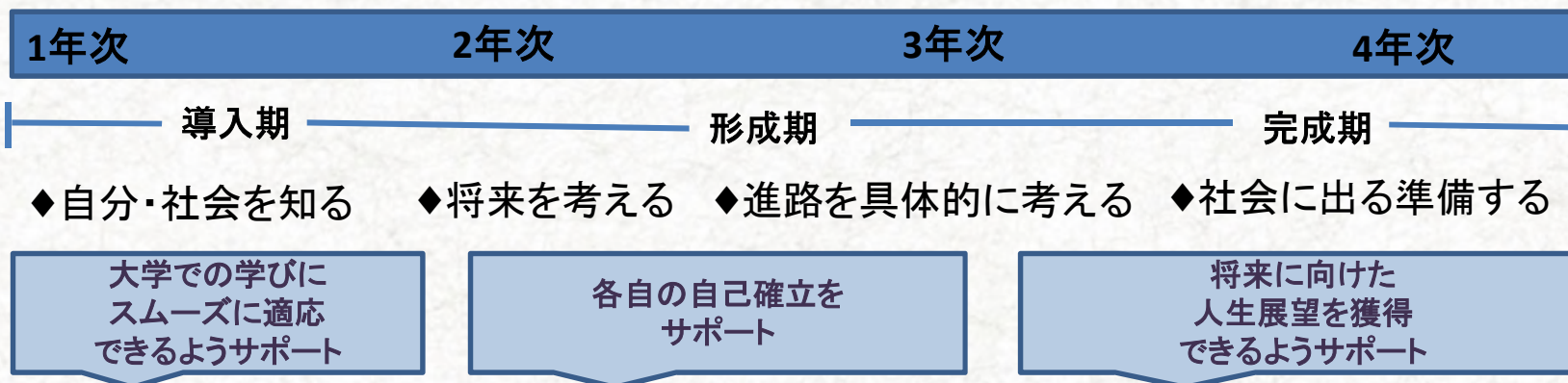
一人ひとりを尊重する
「自由の学府」

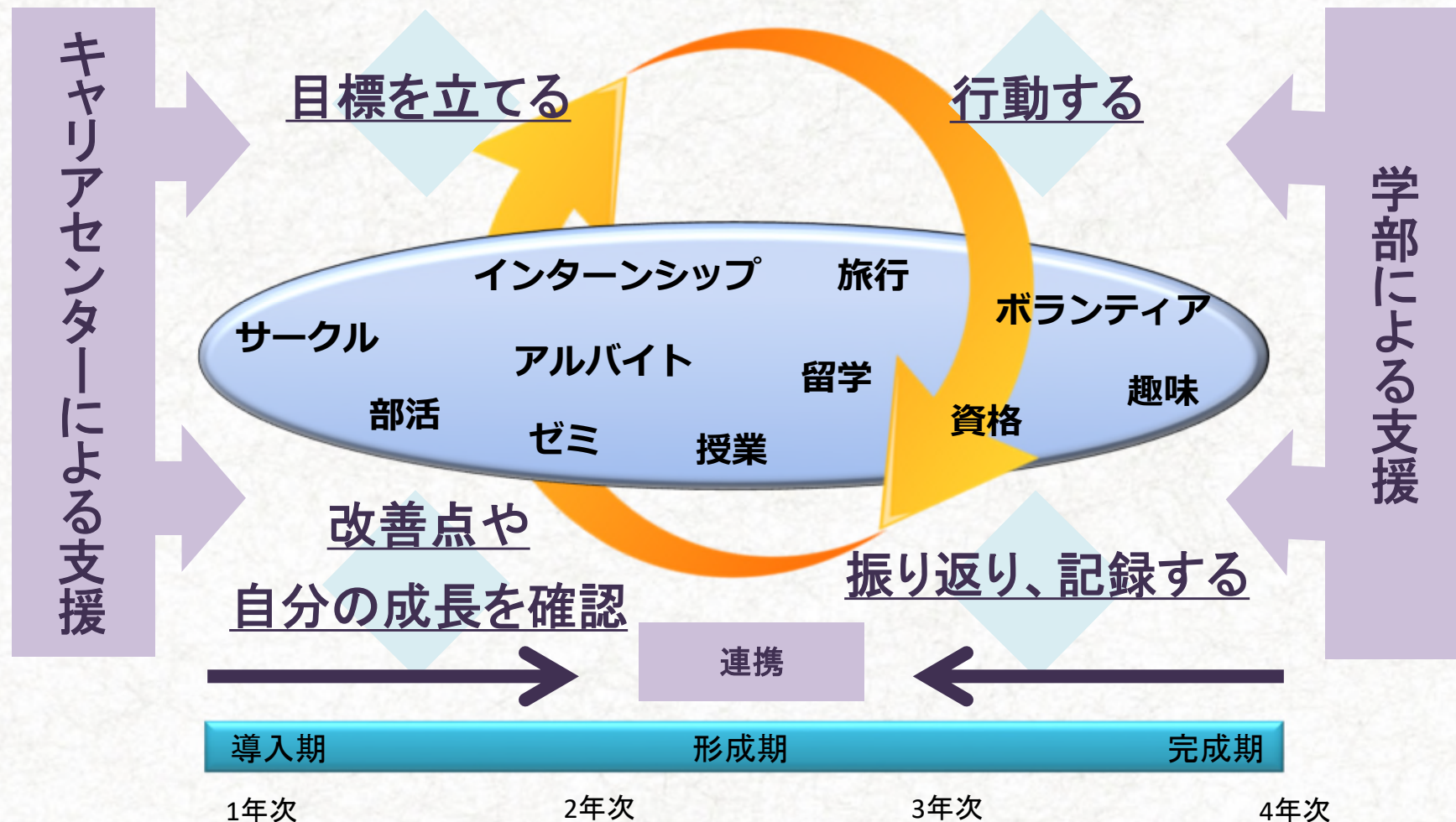
本学のキャリア支援方針

1. 学生が社会的・職業的に自立した個人として自分らしい人生を追求できるよう支援する
2. 学生が一生を通じて自らの資質を向上させ教養をもって社会貢献できるよう支援する

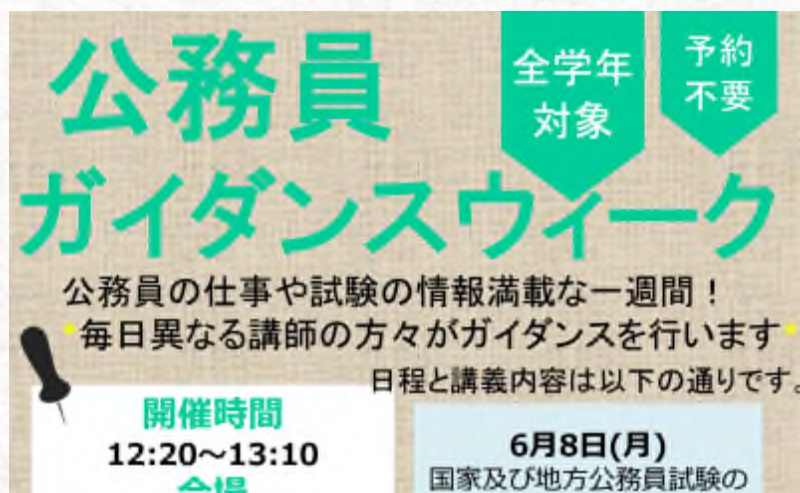
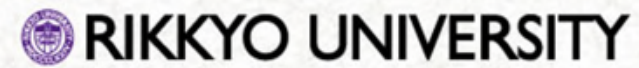


4年間を通じたキャリア支援





学部による支援の一例



学生の動き

3年生

4年生

6月 7月 8月 9月 10月 ... 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 ... 3月

準備期

準備

インターンシップ参加

自己分析

業界・企業・仕事研究

筆記試験対策

OB・OG訪問

行動期

エントリー

応募書類の作成・提出

セミナー/説明会の予約および参加

本番

採用試験を受ける

活動の振り返り

内々定

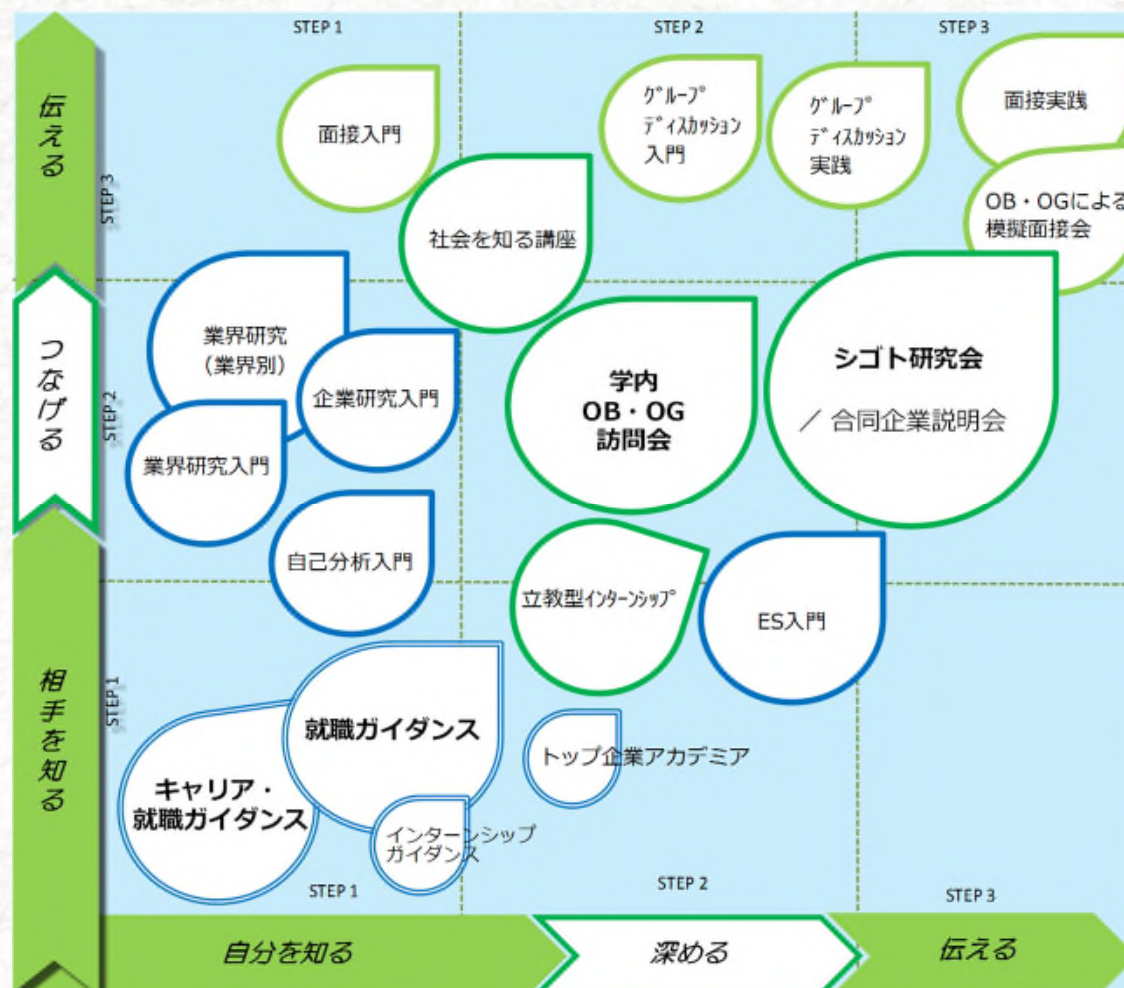
内定

6月 7月 8月 9月 10月 ... 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 ... 3月

キャリアセンター 就職支援プログラムマップ

キャリアの立教

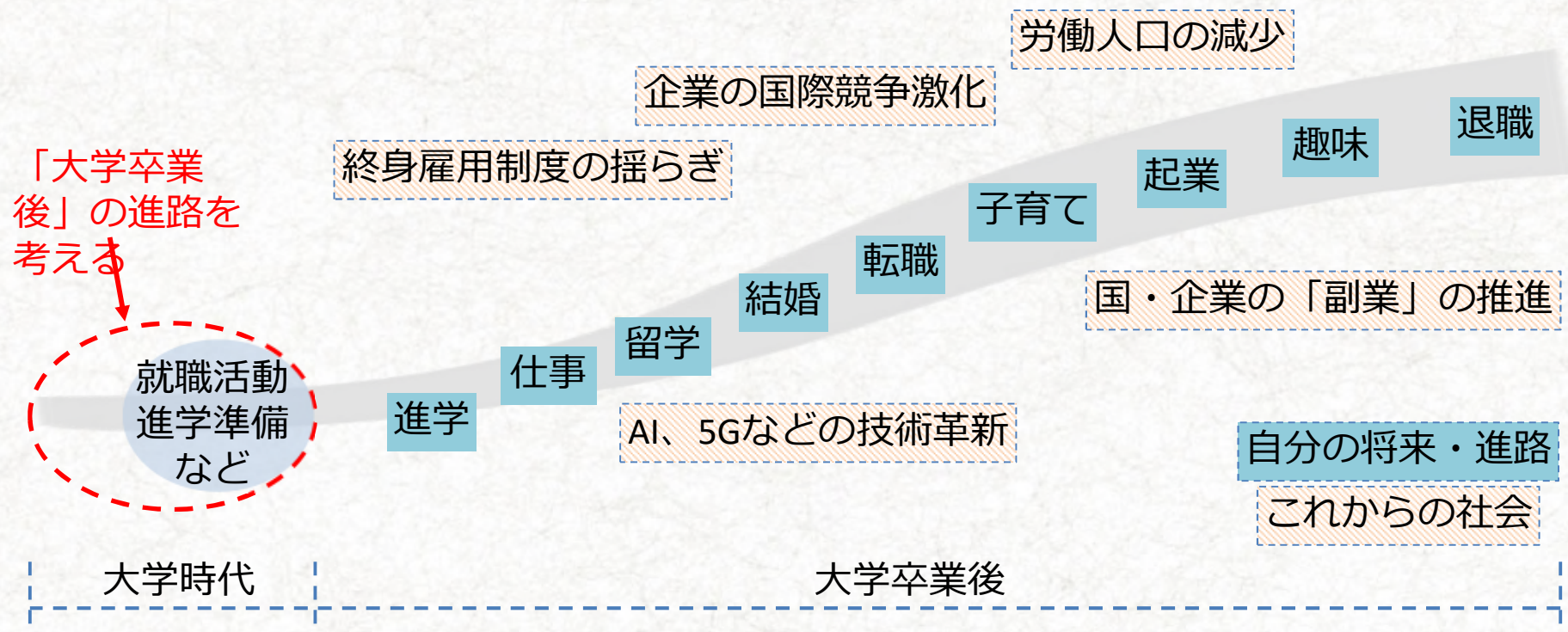
2019年度プログラムマップ



社会は変化している

キャリアの立教

社会の変化により、「保護者世代」とは異なる働き方、生き方になる。
自分の将来、進路を考える際に「これからの社会」を知ることが大切。



社会を知る講座

《2019年度春学期 開催》

日程	テーマ	登壇企業
5月28日 (火)	データドリブン社会の到来 「データの活用」は働く上で必要不可欠！ 「データにより社会はどのように変わるのか」「データ時代に求められる働き方とは」「学生時代にすべき経験」等の問いに登壇者が応えることで、データドリブン社会を紐解く！	ANAホールディングス、 STORES、FLYWHEEL、 日本マイクロソフト
6月17日 (月)	デジタル化する広告業界 2018年のインターネット広告費は、1兆7,589億円(電通推計)と、テレビに迫る。生活者のもとに広告が届くまでに、どのような仕事のドラマが展開されているのか？ 拡大を続けるデジタル広告ビジネスの現場のリアルに迫る！	Google、 NTTドコモ 他
7月2日 (火)	沸騰するインバウンド・ビジネス 2018年に3,119万人となった訪日外国人。過去5年間で約3倍にまで爆発的に増加した背景や、今後の伸びしろを解説。そして4兆円市場とも言われるインバウンド・ビジネスの最前線を紐解く！	日本政府観光局、 ナビタイムジャパン、 東日本旅客鉄道 他
7月11日 (木)	AIによるモビリティ革命 AIの台頭によりクルマは自動運転の時代へ。 ハンドルを握らなくなる日、その時あなたの生活はどう変わるのか。 自動運転を知らずに、AI・IoTは語れない。	調整中

19.3卒就職状況

就職状況は良化傾向が継続

- 就職率 97.7%(97.9)
- 卒業生に対する就職率 84.3%(84.0)
- 業界別順位

1位: サービス(2) 2位: 情報(4) 3位: 製造業(3)

※金融・保険は全体4位(1), 男子4位(2), 女子2位(1)と昨年に
続き減少傾向が続く

- ・ 高度経済成長の経験がない

経済成長率の平均

1956～1973 9.1% 1974～1990 4.2%

→1991～2017 1.0%

- ・ 急速に進む少子高齢化

→年金問題、介護問題、消滅可能性都市(896/1799)

- ・ 技術の急激な進歩

→AIの発達により現在ある仕事の多くが機械による代替が可能との研究発表

⇒将来に関して悲観的、企業への帰属意識の低下

⇒ 就職活動に際し、福利厚生、ワークライフバランスの重視
一方

- ・「安定志向が強い」と言われているが…
就職関連情報会社の調査によれば
社内の雰囲気、将来性、給与は高い割合を示すが、
安定性、知名度は割合が減少し、チャレンジ、社会貢献
度の割合が上昇。安定志向が多様化している。
- ・「チャレンジしない」と言われているが…
就職後に「活躍できる」「活躍が評価される」ことを
半数近くの学生が求めている。